



# 文蔵小通信



さいたま市立文蔵小学校

〒336-0025 さいたま市南区文蔵5-16-29

TEL 863-0721 FAX 836-1583



【文蔵小ホームページ】

## 困難に負けない心

校長 渡邊 勝利

紫陽花の花芽が日増しに大きくなってきました。季節は夏へ、改めて時の速さを実感します。1年生が5月上旬に蒔いた朝顔が芽を出し、今は双葉になっています。3年生が蒔いたホウセンカは、芽が出始めました。2年生や5組のキュウリ・ピーマン・ミニトマト等も順調に育っています。登校すると如雨露を持って水やりに行く子どもたちの姿は、目がキラキラとしてやる気に満ち溢れています。毎日の変化に気づき、成長を喜んでいる姿は微笑ましいです。



さて、5月9日(火)に避難訓練を行いました。「大きな地震が起こり、校舎内から火災が発生した」という状況での訓練です。机の下にもぐり、揺れが収まったら防災頭巾をかぶり、ハンカチを口に当てて、校庭へ避難しました。子どもたちの態度は真剣で、とても立派でした。

訓練の中で、以下のことを子どもたちに話をしました。

①2011年3月11日に東日本大震災が起こったこと。日本は地震が多い国で、さいたま市でも、いつ大きな地震が起こってもおかしくないこと。

②「お・か・し・も・ち」の確認

お…押さない か…駆けない(走らない) し…しゃべらない も…戻らない ち…近づかない

③避難経路と避難場所の確認

学校だけではなく、どこにいても常に確認すること。

④自分の命は自分で守る

災害は、いつ・どこで遭うか分からない。一人の時でも自分の命を守る行動できるようにしてほしい。

本校では「安全防災教育」の一環として、避難訓練・竜巻被害防止訓練・不審者対応訓練(職員)・交通安全教室等を年間指導計画に位置付け実施しております。防災意識を高め、子どもたちの安心・安全を守るためには、学校だけではなく家庭や地域との連携が必要不可欠です。御家庭でも、「もしもの時の対応」について、話し合っただけいただけたらと思います。



先日、何人かの子どもたちと校庭で「四つ葉のクローバー」を探しました。通常、クローバーの葉は3枚ですが、極まれに4枚以上の枚数のものが見付かることがあります。なかなか見付からないので、四つ葉のクローバーは、幸福のシンボルとしてよく知られています。

なかなか見付からない四つ葉のクローバーですが、他の場所より見付けやすい場所があるそうです。それは人や車がたくさん通ったり、踏まれたり、折られたりする場所です。クローバーの葉は、傷が付くと1枚の葉が2枚に分かれることがあります。クローバーは傷を治そうとして、たくさんの栄養を出すのです。こうして四つ葉のクローバーになります。つまり、傷を治そうとする力で、四つ葉のクローバーができるのです。ちなみに、四つ葉になる可能性は、1万分の1程度の確率だとされています。

みなさんは、友だちと喧嘩したり、先生やお家の方に叱られたりして、傷付いたり気持ちが落ち込んだりしたことはありませんか。きっと何度もあると思います。そんな時は、傷付いたクローバーを思い出してみてもいいでしょうか。傷付いたクローバーが傷を治し、元気な四つ葉のクローバーになるように、みなさんも傷付いたり辛い経験をしたりしても、それを乗り越えた先には、幸せが待っていると思います。

四つ葉のクローバーのように、困難にも負けず、元気な学校生活を送れるよう応援しています。

